

鳩山小学校が「アルミ缶回収優秀校」で表彰されました



アルミ缶リサイクル協会から感謝状を受け取った西幅PTA会長(左から3番目)と関係者

地域ぐるみでアルミ缶の回収活動をしていることが評価され、鳩山小学校がアルミ缶回収優秀校に選ばれ、10月24日、同小学校内で表彰状の授与式が行われました。平成28年度は、全国で61校が選ばれ、県内では鳩山小学校のみでした。

町内で「埼玉県クラブユースサッカー選手権 U-11 大会」の決勝トーナメントが開催



梅沢運動場が練習拠点の「ベルナルSC」には、現在町内17人の児童が所属しています。10月22日、梅沢運動場で「第15回埼玉県クラブユースサッカー選手権U-11」の決勝トーナメント1,2回戦が行われました。当日は、予選リーグを勝ち上がった、町内の子も多く所属する「ベルナルSC」も出場。1,2回戦を連勝し、ベスト4進出を決めました。なお、大会は現在も開催中です。

町内でアジア各国の外国人が日本式の伝統的な茶道を体験



外国人は茶道に興味津々の様子で、同席した小峰町長も「大変有意義な体験だった」と語っていました。

国立研究開発法人科学技術振興機構の平成28年度日本・アジア青少年サイエンス交流事業(さくらサイエンスプラン)の支援を受け、10月19日、町の宇宙関連事業などで連携している一般社団法人リモート・センシング技術センター(RESTEC)が、アジア各国の外国人を招き、地球観測センターの見学や泉井地内の茶室で日本式のお茶会体験を実施しました。

鳩山町健康づくりサポーターの会が県知事表彰を受賞



表彰状を手にするサポーターの皆さん

町内4か所で実施している「地域健康教室」など、町民の健康づくりや介護予防推進のために活動している「鳩山町健康づくりサポーターの会」が、多年にわたるこれまでの功績に対し、10月21日、第60回埼玉県公衆衛生大会において、公衆衛生事業功労者県知事表彰を受賞しました。

宮崎勝子さんが埼玉県国民健康保険関係者功績で県知事表彰を受賞



長年にわたり鳩山町国民健康保険運営協議会委員として、国保運営や健康増進に寄与いただいたことから、宮崎勝子さん(大豆戸在住)が、埼玉県国民健康保険関係者功績県知事表彰を受賞しました。宮崎さんは、平成15年から同委員を務め、現在も国保運営にご尽力いただいているほか、様々な方面でボランティアとしても活躍されています。

蜂須賀 健一さんが防犯特別功労者表彰を受賞



長年にわたり西入間地区地域安全推進連絡協議会鳩山支部の地域防犯推進委員として、地域安全や防犯意識の高揚に寄与いただいたことから、蜂須賀 健一さん(鳩ヶ丘在住)が関東管区警察局長・関東防犯協会連絡協議会長連名の防犯特別功労者表彰を受賞しました。蜂須賀さんは、平成19年から同委員、平成22年からは鳩山支部長を務め、現在も精力的に防犯パトロールなどの活動を行っています。



このページでは、皆さんのコミュニティ活動や各種協議会・委員会などの活動に関連する記事や、皆さんからお寄せいただいた情報を掲載します。

◆情報は、掲載希望月の前々月末日までに、役場政策財政課 広報広聴担当(〒350-0392 鳩山町大字大豆戸184-16・TEL296-1212・FAX296-2594・Eメール webmaster@town.hatoyama.lg.jp)にお寄せください。

「鳩山町表彰式」で町の発展等に寄与された方を表彰



右から荻野さん、春日さん、戸口さん(坂本さんは欠席)

町の発展に寄与し、広く町民の模範となるべき功績のあった個人および団体を表彰する鳩山町表彰式が11月3日、「はとやま祭」の会場内で行われました。今年は、以下の4人の方が功労表彰を受けられました。

- ◆荻野 修一さん(毛呂山・越生都市計画事業 今宿東土地区画整理審議会委員。今宿在住)
- ◆春日 辰文さん(毛呂山・越生都市計画事業 今宿東土地区画整理事業評価委員、鳩山町固定資産評価審査委員。鳩ヶ丘在住)
- ◆戸口 勝美さん(農業。奥田在住)
- ◆坂本 省三さん(亀井サッカースポーツ少年団認定指導員。竹本在住)

元鳩山村及び鳩山町議会議員の金子 昇さんが旭日単光章を受章



遺影とともに勲記を手にする故金子昇さんの娘、敏恵さん(写真右)と小峰孝雄町長

10月12日、叙勲伝達式が役場町長室で行われ、金子 昇さん(享年80歳・大豆戸)が旭日単光章を受章されました。

金子さんは、昭和54年6月から昭和62年6月と、平成元年9月から平成11年6月まで、延べ17年10か月にわたり、鳩山村及び鳩山町議会議員として在職され、町政の円滑な運営と地方自治の発展に貢献されました。特に、鳩山町文化会館の開館、今宿東土地区画整理事業の認可、鳩山中学校第2体育館の竣工、鳩山町立国民健康保険診療所・保健センター併設施設の竣工、町制施行による「鳩山町」の誕生、町内小学校校舎増改築や校庭拡幅整備工事などで多大なご尽力をいただきました。

30世帯が健康世帯表彰を受賞



11月3日、はとやま祭で行われた表彰式に出席した皆さん。

鳩山町国民健康保険では、平成25年度から平成27年度までの3年間において、医療保険を使用せず、国民健康保険税を適正に納めていただいた国民健康保険加入世帯を、「健康世帯」として11月3日の「はとやま祭」の会場で表彰しました。受賞された皆さん、おめでとうございます。

平成28年度は、国民健康保険加入世帯2,825世帯(10月末時点)の中から、30世帯(平成27年度は35世帯)が表彰を受けられました。国民健康保険加入世帯の方は、引き続き健康に留意されますようお願いいたします。

町内スポーツ少年団紹介企画 vol. 2

鳩山柔道会スポーツ少年団

子どもたちの健全育成を推進するため、町内で活動するスポーツ少年団を紹介します。

団員募集



柔道の楽しさに触れ、中学卒業後も続けている子が多そうです。

鳩山柔道会スポーツ少年団は、現在小学1年～中学3年生が在籍しています。団では、まず柔道に触れてもらうことを目的にしています。そのため、ケガをさせない・しない、体格差がある場合の注意点、礼法(あいさつ)の徹底など、必要最低限のルール以外は、自由な雰囲気の中で楽しく練習に取り組んでいます。

活動日時: 毎週日曜日 午前9時～正午、水曜日 午後5時～7時 **活動場所:** 町民体育館柔道場 **会費:** 入会金1,000円、年会費10,000円 **問合せ:** 鈴木紀美さん ☎ 090-7261-0943

みんなの伝言板



日立製作所基礎研究センター オープンデイ

センターで行っている研究内容等を皆さまに分かりやすくご紹介します。ご家族、ご友人をお誘い合わせのうえ、ぜひご来場ください。(入場無料)

日時: 12月22日(木) 正午～午後4時(入場は午後3時30分まで) **内容:** 研究紹介、実験デモンストレーション、世界最高性能の電子顕微鏡見学など **その他:** 基礎研究センター～鳩山ニュータウン～今宿間に連絡バスを運行します。なお駐車・駐輪スペースに限りがございますので、なるべく公共交通機関または連絡バスをご利用くださいますようお願いいたします。 **場所・問合せ:** 日立製作所基礎研究センター 鳩山総務ユニット ☎ 296-6111 (鳩山町赤沼2520)

投稿

平井魚葉さん(松ヶ丘)から交通安全標語の投稿がありましたのでご紹介します。

日暮れ時 車から見えない 黒い服 明るい身なりで 交通安全



旬を味わう！農産物の販売

果物つめ放題！

元々は商工祭、農業祭、米の消費拡大として始まった「はとやま祭」。当日は、お米や農産物を味わえる模擬店等も多く、実りの秋を堪能した1日となりました。また、町内の産業界から多くの方が参加し、来場者との交流を深めました。



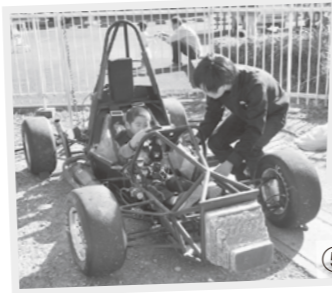
おにぎり配布



つきたてのお餅



はとやま祭の様子は、町のフェイスブックにも掲載されています。



⑤



④

まちレポ

収穫を祝い、町の更なる発展を願い 第37回はとやま祭盛大に開催

11月3日、町中央公民館北側駐車場で、「第37回はとやま祭」が開催され、模擬店やステージ発表などが行われた会場は、多くの人でにぎわいました。主催した「はとやま祭実行委員会」をはじめ、様々な方々の協力により開催された秋の一大イベント。関係者は、「この年の収穫を祝い、来年度以降の五穀豊穡を祝うだけでなく、町の更なる発展を願う祭りにもなってほしい」と話していました。



③



②



①

▲鳩山中学校吹奏楽部(写真①)と鳩山高等学校軽音楽部(写真②)の演奏、山村学園短期大学のダンス(写真③)、女子栄養大学の鳩豆どんを使った商品の試食会(写真④)、東京電機大学によるフォーミュラカーの展示(写真⑤)など、今年も、中学生から大学生まで、若い力が祭りを盛り上げてくれました。



ニュータウンふくしプラザで 交流イベント



ニュータウンふくしプラザで、地域住民の交流や、ふくしプラザを利用したことのない方にプラザの存在を知ってもらおうと、ボランティアの皆さんにより、10月18日に「布をペタペタ小物入れ作り」、10月21日に「秋の楽楽ランチ会」が行われました。

同プラザは、地域の憩いの場として、午前10時～午後5時まで開設しています(祝日・12月29日～1月3日を除く)。どなたでもお気軽にお立ち寄りください。 **問合せ:** ニュータウンふくしプラザ ☎ 290-5469

「秋の楽楽ランチ会」では、演奏に合わせてみんなで合唱するなど、楽しく過ごしました。

―活動内容は 毎月1回、利根川先生から万葉集の歌や背景などについての解説を聞きながら、楽しく勉強しています。博識な先生からは地名や花、古代のこなど、様々な話が聞けるほか、参加者自身の郷土の話も聞け、教養を深めています。 **―万葉集や会の魅力は** 学生時代の授業の中だけでは学びきれなかった万葉集の面白さを、ここでは先生の多様な話とともに楽しく学べます。現在の日常生活や文化などに通じることも歌から学ぶこともでき、その知識が生活にも活きます。また、声に出して朗読することの心地よさも味わうことができます。



文学クラブの皆さん(10月15日参加者)

―メッセージをお願いします 万葉集は難しそうですが、遠ざれがちですが、楽しく、今につながる話ばかりです。約4500首の9割近くを学び、すべて終わった時の達成感も楽しみです。途中から学んでいる方もたくさんいますので、ぜひ一緒にしませんか。

はとやまサークル図鑑

Vol.30

『文学クラブ』

- ☆活動開始 昭和60年頃
- ☆活動日時 毎月第3土曜日 午前10時～11時30分
- ☆活動場所 ふれあいセンター
- ☆活動内容 万葉集の勉強
- ☆会費等 2,000円/3か月
- ☆問合せ 岡本好子さん ☎ 296-3233

このコーナーでは、鳩山町コミュニティ推進協議会が発行する「サークルガイド」に掲載されているサークルの活動をご紹介します。